

賞		審査員	
○芳翠大賞	賞状 記念品	○日本画	飯田史朗 山本真一
○市展賞	賞状 30,000円	○洋画	伊藤清和 奥村聰臣
○市長賞	賞状 20,000円	○彫塑工芸	加藤幸兵衛
○教育長賞	賞状 10,000円	○デザイン	中山尚子 古澤毅
○奨励賞	賞状 7,000円	○書道	関根玉振 渡邊笙鶴
○努力賞	賞状 5,000円	○硬筆	奥村暢之
○入選	—	○写真	近藤龍宏 坂井憲治
※ささゆり賞	賞状 5,000円 (無鑑査出品作品対象)		(敬称略・五十音順)
※文化振興会長賞	賞状 10,000円 (高校生出品作品対象)		
※広重美術館賞	賞状 10,000円 (版画作品対象)		
※該当作品がない場合もあります。		※審査員が替わる場合もあります。	

注意事項・その他

- 芳翠大賞は7部門から1点です。
- 文化振興会長賞は7部門の高校生作品から1点です。
- 広重美術館賞は版画の作品から1点です。
- 作品の保管については十分注意しますが、不慮の事故や、不可抗力による作品の損傷については、主催者は責任を負いません。
- 展示や運搬に危険を伴う作品、汚損・破損するおそれのある作品は、受け付けません。
- 搬入・搬出の日時等を厳守して下さい。搬出期限を過ぎた作品については、保管の責を負いません。
- 記録・広報の目的で、写真撮影をしたり氏名を公表することがあります。
- 入賞作品・入選作品を展示公開させていただきます。尚、展示についての異議申し立ては、受け付けません。

郷土が生んだ偉大な画人 山本芳翠コーナー

明治150年記念事業として(公財)日本大正村所蔵の作品を展示します。

プロフィール

嘉永3(1850)年7月5日、現在の岐阜県恵那市明智町野志に生まれる。
始めは南宗画を学び、のち五姓田芳柳に入門し、洋画を学んだ。明治9(1876)年、工部美術学校に入学し、アントニオ・フォンタナージの指導を受けた。翌年退学し、明治11(1878)年、パリ万国博覧会を機にフランスに留学し、ジエロームに絵画技法を学んだ。
明治20(1887)年に帰国し、版画家合田清とともに画塾(生巧館)を主宰。明治22(1889)年、松岡寿らと明治美術会の設立に尽力した。明治27(1894)年に黒田清輝がフランスから帰国すると画塾を黒田に譲り、また黒田が結成した白馬会に参加した。
明治39(1906)年11月15日、56歳で他界した。
代表作に『十二支』(1892年)、『浦島図』(1893~95年)などがある。

問い合わせ先

公益財団法人恵那市文化振興会

〒509-7205 岐阜県恵那市長島町中野414-1
恵那文化センター内
☎ 0573-26-3524

天



この作品票は
天地がわかるように
作品の裏側に貼付して下さい。

※搬出は本状を持参し、
指定日に搬出して下さい。

・作品の搬出

平成30年11月3日(土)
16:00~17:00

・搬出場所

恵那文化センター 各会場